

SCO PRESS

vol.24

11

Nov.
2023

経営者合宿CROSS TALK

田丸 暉
近藤 大貴
藤本 公浩

できる男の
仕事術 小出 俊輔

TAKE FREE

2023.11.10 広報ブランディング部



執行役員 (12月)から
藤本公浩

執行役員
田丸暉

執行役員 (12月)まで
近藤大貴

CROSS×TALK

経営者合宿

田丸 × 近藤 × 藤本

10月13日～15日の2泊3日で軽井沢で行われた伝説の営業マン市村洋文氏主催の「ファーストヴィレッジ特設経営者合宿」にスマートチェックアウトから、田丸さん、近藤さん、藤本さんの3名が参加しました。朝会での成果報告はありましたが、どんな雰囲気、2泊3日どんな心持ちだったのか、座談会形式で3人にお話を伺いました。

聞き手：江田亮

「服装から悩む」

3人での合宿参加が決まって、参加するまでの心持ちというのはどんなものだったんですか？

田丸:やることはなんとなく想像をしていきましたよ。ただ玉井さんの普段話している言葉とかから想像すると、結構、軍隊的なものになるかなと予想してました。

近藤:僕もどんだけ厳しいやらかと…(笑)過去の研修報告のバックナンバーとか見えて想像してました。勝手にめっちゃ怒られるんだろうと思ってましたね。

藤本:そもそも着て行く服から相談してましたからね!ジャケットは着ていこうとは決まっていたけど、ワイシャツか…いつもみたいなTシャツで行くのかというのも悩みました。田丸さんはシャツなんかで行ったら「だからお前たちはダメなんだ」とどうせ言われるからって(笑)

田丸:結構服装は悩みながら当日を迎えましたよ。

藤本:僕と田丸さんは結局いつも通りのシャツで行きました。でも近藤さんは普段通りじゃなかったですね。

近藤:1人ワイシャツで行きました。(笑)

田丸:でも正解はどれでもなかったって言うね。流石に服装までは何も言われなかった。

「もう2度とやりたくないしんどさ」

みなさんそれぞれ想像して、実際の厳しさっていうのは？

藤本:だいぶやられましたよ!いきなり(言葉で)ぶん殴られましたよ(笑)何しにきてるかわかってる?的な感じだったので、なんだか早稲田塾(予備校)を思い出しました。

田丸:僕の中ではだいぶハードル上げていきましたからね。勝手にむっちゃ精神論を語られるのかなとか、みんなですまぬ大きな声で挨拶の練習からさせられるのかなと思ってました。流石にそんなことはなくて安心しましたけど。(笑)

近藤:僕は予想ちょうどジャストでした。しんどさは、こんくらいかなあって色々想像してピッタリくらい。

一息つける時間もそんなにないですか？

近藤:ご飯…くらいですかね。他の参加者との交流も本当にご飯くらいでしたからね。ほんの少しでした。夕食とかもラップがしてあるご飯だね。

藤本:寮のメシですよ!寮のメシ!楽しむとかじゃない。栄養は取れましたけど。楽しみはない。全くない!(強い語気で)

予備校生みたい / 最も過酷な2日目

- 6:00 起床・入浴
- 7:00 朝食
- 7:50 レポート作成③提出
- 8:00 映像視聴『中流危機を越えて』
- 9:00 レポート作成④
- 9:30 『マネジメントとは何か』
- 12:00 昼食 30分だけ…
- 12:30 レポート作成⑤
- 13:00 質疑応答
- 14:30 基本理念ブレークダウンシステム
- 15:00 サマーアタック大作戦計画立案
- 17:00 休憩・入浴
- 18:00 夕食・質疑応答 5時までかかった
- 20:30 サマーアタック大作戦計画立案



▲寮のメシのような昼食

田丸:ゆっくりする時間なかったねえ(笑)

藤本:ほんとないっすよ!

田丸:お風呂も10分くらいだったもんね。

藤本:基本的に昼食も予定表には1時間って書いてあるけど実際そんなにないんすよ!30分だけ(笑)2日目とか親睦会で酒を少し飲みながらという時間があるんですけど、その後に課題の事業計画書かなきゃいけない。これがしんどかった…結局朝5時過ぎまでやってほんとにしんどかったです。

合宿を通して普段とは違うそれぞれの姿を見て、何か感じたことはありますか？

藤本:近藤さんはすぐ携帯触る!

近藤:うそつけー!(笑)

藤本:田丸さんは講義終わるとすぐ席立つ!

田丸:それで言うと藤本さんめっちゃため息つくんすよ。あれは良くない!(笑)なんか熱い話し始めた時にため息つくの藤本さん。確かに僕らよりも経験値あって楽天の創業期を経験してるし、auとかでも大変な時を経験してるから、そんなんわかってるよ!というのがあるのかもしれないですけどね。ただ僕はセミナー通して眠たくなるとかはなかったですよ。藤本さんは眠たかったんじゃないですかね(笑)

藤本:はい(笑)僕は3日目は眠たかったですよ。もうわかったよ。動弁してくれて感じてました。タオル投げてるのにまだ殴られてるみたいな感じで。もうええってって(笑)それだけ大切だから何度も言うんですけどね。

「今進むべき方向は間違っていない」

今回主催の伝説の営業マン市村さんですが実際お会いして印象はいかがでしたか？

藤本:市村さんが朝あれだけ早くから活動してるのを続けられると差は埋まらないだろうなあとは思いましたよ。パワフルで能力のある方がそれだけやられるとそうですよ。

田丸:市村さんに関しては前情報があって、すごい方ってのは知ってたのと、玉井さんの言っていることがほとんど同じだったんですよ。質問しても返ってくる答えは特別真新しいものはなかったので再確認という感じでしたね。

近藤:決めたことを実行するとか続けるとかやり続けることができるのはすごいなと思いました。これだけのことを成し遂げられる人はこういうことが必

要なんだなと感じましたね。ただ玉井さんと言っていることは同じなのでうちの会社の向いている方向は間違っていないなとも思いました。

改めて3日間通して感じたことを教えてください。

藤本:取り入れるべきいいものもありましたし、ただ一方で昭和な部分もあって、我々は玉井さんのようなスマートクリエイティブな部分を目指していくところを考えると、あえて同じじゃダメなところもあるし、違うところを目指す必要もあると思います。

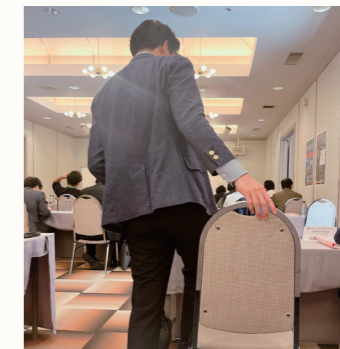
田丸:昭和なやり方のすごいところもあるし、確かに限界もあるので、僕らの今のやり方が正しいかはわからないですけど、今のやり方も楽しいなとは思っています。

近藤:やりようのあることもあると思うんですよ。毎日4時半起きなんて難しいですけど、少しいつもより早く起きてやってみるとか、あの人がこれくらいやっているともう少しやろうかなとか、そういう取り入れ方もいいと思うんですよ。みんな業界も商品も違うので何でもかんでも取り入れられるものではないかなとは思いましたね。

写真提供：藤本公浩



▲すぐ携帯触る近藤



▲すぐ席立つ田丸



▲ごきげんな近藤さん

小出レポート

SCO支社第1号

in大阪

大阪支社を任されて1ヶ月が経ちました。支社の第一号ですから、これから日本中に増えていくスマチェの支社のイメージを作っていくのが大阪支社だと思っています。その上で自分が良ければ=大阪支社がうまくいく、わけですから日々本社の皆さんには負けないぞ、という気持ちで頑張っています。歯科医院の現状を肌で感じながらプロダクトを伝えていけるのは支社のメンバーしかいないと思っています。スマートクリエイティブであるという思いを忘れずに頑張ります!